Lanbile株式会社

不登校の子どもたちに、地域で学べる「第二の学校」を。

長野県の創業支援事業に採択されたLanbile株式会社が、既存の学習塾をリニューアルし、日中利用可能な学習支援センター「CoCoKARA」を2027年2月に開設

～ AI教材と学習コーチによる個別学習に加え、通信制高校・地域の相談支援機関との連携を通じた新たな教育支援モデル ～

長野県内で個別指導塾「アーサー学院」を運営するLanbile（ランビル）株式会社（代表取締役社長：村山 陽洸）は、長野市川中島町の既存校舎「アーサー学院 川中島校」をリニューアルし、不登校の小学生・中学生・高校生および通信制高校の生徒を対象とした、日中利用可能な学習支援センター「CoCoKARA（ココカラ）」を2027年2月に開設する予定です。



エントランス｜Before（改装前）



エントランス｜After（完成イメージ）



教室｜Before（改装前）



教室｜After（完成イメージ）

アーサー学院 川中島校の既存校舎をリニューアル。日中はCoCoKARA、夕方以降は従来の個別指導塾として活用します。

本事業は、長野県地域課題解決型創業支援事業に採択された取り組みです。これまで個別指導塾として活用してきた校舎を改装し、通常の授業が始まる前の日中の時間帯を、新たな学習支援の場として活用します。
AI教材による個別最適な学習と、学習コーチによる対面支援を組み合わせることで、学校に通うことが難しい子どもたちの学習機会を提供します。
さらに、日本ウェルネス長野高等学校との業務提携や、北信子ども・若者総合相談センターとの連携を通じて、学習支援にとどまらず、進路支援や社会とのつながりを支える地域連携型の教育支援モデルを構築します。

■ 開設の背景：学校以外にも安心して学べる場所を



出典：文部科学省「令和6年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」、
「令和6年度 通信制高等学校の状況について」をもとに作成

全国の小・中学校における不登校児童生徒数は、2024年度に約35万4,000人に達しました。
不登校の要因や背景は多様であり、学校への復帰だけを目的とするのではなく、一人ひとりの状況に応じた学習機会や居場所の確保が求められています。
一方、民間のフリースクールでは、施設によって提供される支援内容が異なり、学習支援や進路支援、居場所の提供、心理面のサポートなど、多様なニーズに対応できる環境の充実が求められています。また、通信制高校においても、キャンパスへの通学に伴う経済的負担や移動距離などが、学習を継続するうえでの課題となる場合があります。
こうした状況を踏まえ、当社では長年培ってきた個別指導のノウハウと地域の身近な教室を活かし、日中利用可能な学習拠点として継続的に学べる仕組みを構築します。



支援モデルイメージ

■ CoCoKARAの事業概要

CoCoKARAは、学校に通うことが難しい児童生徒や通信制高校の生徒を対象に、学習支援や進路支援に加え、社会との接点づくりを支援する地域連携型の学習支援センターです。

CoCoKARAでは、AI教材による個別最適な学習と、学習コーチによる目標設定・進捗管理を組み合わせます。そのため、フィットネスクラブで利用者がそれぞれの目標に合わせてトレーニングに取り組むように、子どもたちが自分の学習目標やペースに応じて主体的に学べる環境を整えます。

一斉授業とは異なり、学年や習熟度の異なる子どもたちが同じ空間で、それぞれに適した学習を進められることが特徴です。

■ CoCoKARAが提供する3つの支援

1．学校・地域との連携によるセカンドスクール

CoCoKARAは、学校や地域の関係機関と連携しながら、子どもたちの学びと成長を支える「セカンドスクール」を目指します。

本人・保護者の同意のもと、在籍校と学習状況や活動記録を共有し、所定の要件を満たす場合には、学校長の判断による出席扱いにつながるよう支援します。

また、通信制高校などへの進学相談や将来の進路選択を支援するとともに、必要に応じて地域の専門機関につなぐことで、学習面と生活面の双方を支えていきます。

2．AI教材による個別最適な学習

学校の教科書に対応したAI教材を活用し、一人ひとりの理解度や学習進度に応じた学習を提供します。

学習につまずきがある場合は前の学年に戻り、得意な分野は先に進むなど、それぞれの状況に合わせた柔軟な学習を可能にします。

3．学習コーチによる伴走支援

学習コーチが日々の学習状況を把握し、学習計画の作成や進捗確認を行います。
学習内容だけでなく、学習習慣の形成や意欲の維持にも寄り添い、子どもたちが主体的に学べる環境を整えます。

■ 通信制高校・地域の相談支援機関との連携体制

CoCoKARAでは、教育機関や地域の相談支援機関と連携し、一人ひとりの状況や課題に応じた支援につなげる体制づくりを進めます。

1．日本ウェルネス長野高等学校との業務提携

当社は、2026年10月に日本ウェルネス長野高等学校（学校法人タイケン学園グループ）と業務提携を締結し、生徒の進路支援や学習支援に取り組んでいます。
今後は、こうした連携実績を活かし、通信制高校に在籍する生徒の学習環境の充実や、進路選択に向けた支援を強化していきます。
また、日本ウェルネス長野高等学校との取り組みを足掛かりとして、他の通信制高校との連携も積極的に拡大し、地域における学習支援ネットワークの構築を目指します。

2．北信子ども・若者総合相談センターとの連携

地域の相談支援機関である北信子ども・若者総合相談センターとも連携し、不登校や社会参加に課題を抱える子ども・若者への支援につなげていきます。
学習面の支援だけでは対応が難しい課題についても、本人・保護者の同意に基づく関係機関との情報共有や、相談支援への橋渡しを通じて、子どもたちとその保護者を地域全体で支える体制を目指します。

3．中学校との連携による出席扱いへの対応

不登校の中学生にとって、学校外での学習活動が在籍校でどのように評価されるかは、保護者にとっても重要な関心事です。
CoCoKARAでは、在籍する中学校との連携を進め、本人・保護者の同意のもと、学習内容や活動状況、利用記録などを学校側と共有できる体制を整備する予定です。
文部科学省が示す学校外施設での学習活動に関する考え方を踏まえ、所定の要件を満たす場合には、学校長の判断によって指導要録上の出席扱いにつながるよう、在籍校との連携を進めます。
単なる居場所の提供にとどまらず、学校とのつながりを維持しながら、子どもたちの学習継続と進路形成を支えることを目指します。

■ 既存校舎のリニューアルによる日中活用型の運営モデル

CoCoKARAでは、個別指導塾「アーサー学院 川中島校」の既存校舎をリニューアルし、通常の授業が始まる前の平日10時から15時までを、不登校児童生徒や通信制高校生が日中利用可能な学習支援の時間帯として活用します。
教室の内装や学習環境を見直し、子どもたちが安心して過ごし、それぞれのペースで学習できる空間を整備します。夕方以降は従来どおり個別指導塾として運営します。AI教材と学習コーチを組み合わせ、学年や学習進度の異なる児童生徒にも個々の状況に応じた学習支援を提供します。
既存設備や人的資源を効率的に活用することで、運営負担を抑えながら、持続可能な事業モデルの構築を目指します。

将来的には、長野県内の既存5校舎への展開も視野に入れています。

■ 施設概要

施設名称：CoCoKARA（ココカラ）

運営会社：Lanbile（ランビル）株式会社

開設予定：2027年2月

所在地：長野県長野市川中島町御厨857-3

開設場所：アーサー学院 川中島校内（既存校舎をリニューアル）

対象：不登校の小学生・中学生・高校生、通信制高校の生徒

利用時間：平日10:00〜15:00（日中利用可能・予定）

休所日：土曜・日曜・祝日、長期休暇期間

支援内容：AI教材による学習支援、学習コーチによる伴走、進路相談、在籍校との連携

運営形態：日中はCoCoKARA、夕方以降は従来のアーサー学院として運営

2026年11月23日から教室の改装工事を開始し、12月上旬の完成を予定しています。

■ 代表者コメント

Lanbile（ランビル）株式会社

代表取締役社長　村山 陽洸

「子どもたちの学びは、学校に通えているかどうかだけで決まるものではありません。

さまざまな事情から学校に通うことが難しくなっても、学び続けられる場所や、人とのつながりを持てる場所が地域にあることが大切だと考えています。

私たちはこれまで個別指導塾として、一人ひとりの学力や目標に向き合ってきました。その経験にAI教材などの新しい技術を組み合わせることで、より多様な子どもたちを支えることができると考えています。

また、学校や地域の相談支援機関と連携することで、学習だけでなく進路や将来に向けた支援も充実させていきます。

CoCoKARAを、子どもたちが自分のペースで学び、自信を育み、将来に向けて新しい一歩を踏み出せる場所にしていきたいと考えています。」

■ 今後の展開

2027年2月に既存のアーサー学院 川中島校をリニューアルした学習支援センターとして先行開設し、利用者や保護者、地域の学校・関係機関との連携を進めながら支援内容の充実を図ります。

今後は通信制高校との連携をさらに拡大するとともに、中学校との情報共有体制を整備し、学校外での学習活動が在籍校での出席扱いにつながるよう支援していきます。

将来的には、長野市・中野市・上田市に展開する既存校舎を活用し、地域に根差した学習支援ネットワークの構築を目指します。

■ 会社概要

会社名：Lanbile（ランビル）株式会社

代表者：代表取締役社長 村山 陽洸

所在地：長野県中野市江部1376-23 クライアント江部ビル2F

事業内容：個別指導塾「アーサー学院」の運営、学習支援事業、学校法人からの教育支援業務の受託

運営校舎：長野県内5校舎

ホームページ：CoCoKARA専用サイトは2026年12月中に開設予定

Lanbile株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/194786

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

Lanbile株式会社

電話：026-284-0551

メールアドレス：y.murayama@arthurgakuin.com

FAX：026-285-0591